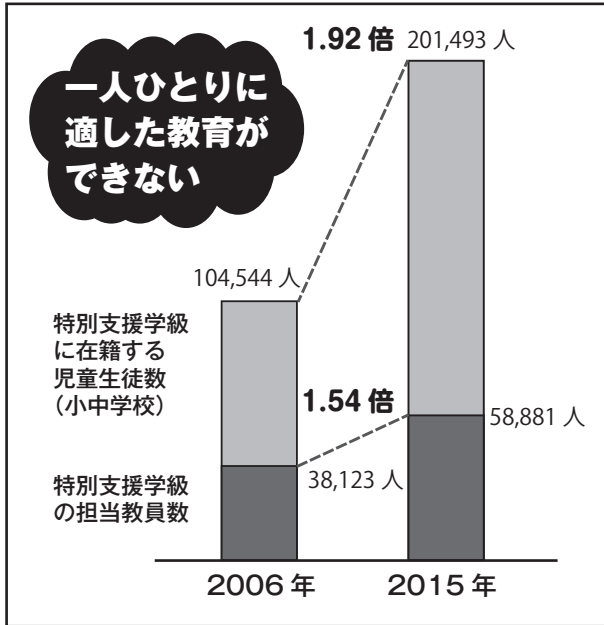


# 特別支援学級の 1クラス

# 8人を6人に してください。



一人ひとりに  
適した教育が  
できない

小学校、中学校の特別支援学級に在籍する児童生徒が急増し、10年間でほぼ2倍になっています。様々な障害や発達段階の子どもが在籍しているため、一人ひとりに丁寧な指導をしたくても、担任一人で、8人の子どもたちに対応するには限界があります。1学級の上限を6人として、子どもたちの笑顔輝く学級に！

## こんな子どもたちがいます

- 医療的ケアの必要な子ども  
(痰の吸引やインスリン注射、給食の介添えなど、看護師さんと協力して命を預かります)
- 情緒障害の子ども  
(例えば、じゃんけんで負けて怒ってしまう…。私たちが気持ちを受け止めながら、立ち直ります)
- 知的障害の子ども  
(わかる力はちがっても、みんなで学んだら楽しいよ。私たちは、そんな価値ある学習を準備します)
- 聴覚・視覚・肢体障害の子ども  
(障害に合わせて指導方法を工夫しています)
- 発達障害の子ども  
(自信がなく、不安の裏返しの暴言暴力…。一人ひとりにじっくりかかわって場面や行動を整理してあげれば大丈夫です)

## 一人ひとりに十分な対応を

### 現場の 先生の声

●5学年にわたる8人のクラス。忙しさよりも子どもに十分なことがしてあげられないストレスが大きいです。

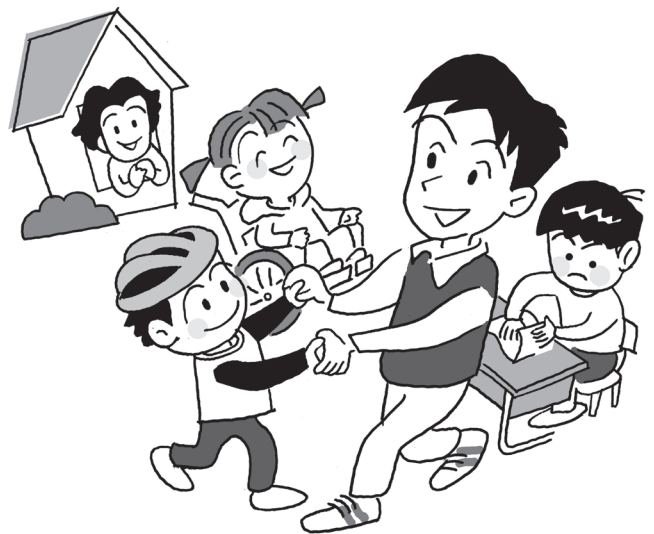
●6年生の修学旅行に付き添いで行っている間、残った子どもたちを3日間教頭先生をお願いしなければなりません。すぐにパニックを起こす子どももいて…。

●7人の子どもが在籍し、家庭に支えが必要なため、毎日のように家庭訪問。一人ではもう限界です。

●先生方の大変な様子に、今日は機嫌の悪いわが子を休ませた方がいいかなと思わず考えてしまいました。

●少人数で落ち着けるからと入級した我が子、でも8人のクラスの賑やかさに、今は別室で学習しています。

### 保護者の 声



## 要請署名にご協力ください

全日本教職員組合障害児教育部・教組共闘連絡会

〒102-0084 千代田区二番町 12-1 TEL 03-5211-0123